

抹茶のほろ苦さと ミルキーなホワイトチョコレートのやさしさ 「リンツ・ホワイトチョコレート抹茶アイスドリンク」 4月13日登場

1845年創業、世界120カ国以上で愛されているスイスの歴史あるプレミアムチョコレートブランド Lindt(リンツ)の日本法人 リンツ&シュプルングリージャパン株式会社(代表:アンドレ・ツィメルマン、本社:東京都中央区銀座)は、春の期間限定ドリンク「リンツ・ホワイトチョコレート抹茶アイスドリンク」を2016年4月13日(水)より提供いたします。



<リンツ・ホワイトチョコレート抹茶アイスドリンク>

新茶の季節に合わせて登場する「リンツ・ホワイトチョコレート抹茶アイスドリンク」は、みずみずしい新緑の風景にぴったりの、リンツ ショコラ カフェ好評のシーズンドリンク。

リンツ自慢のミルキーでまろやかなホワイトチョコレートのやさしい甘さに、抹茶のほろ苦さと豊かな香りが贅沢に融合した、春から初夏にかけてお楽しみいただける、甘すぎず、すっきりとした味わいのアイスドリンクです。

抹茶ホワイトチョコレートで一つ一つ丁寧に描かれる、リンツのアイコンであるしずく模様と、仕上げにはふんわり軽いホイップクリーム、ホワイトチョコレートのコープ、さくっとした食感の抹茶のビスキュイのデコレーションがほどこされています。銀座店では、さらに大納言小豆が加わります。

●リンツ・ホワイトチョコレート抹茶アイスドリンク

・銀座店 イートイン

グラス仕様 1,388円(税込)

・銀座店以外 (自由が丘店のイートインはグラスで提供)

テイクアウト仕様 772円(税込)

●販売期間:2016年4月13日(水)~6月14日(火)

なくなり次第終了とさせていただきます。

●提供店舗:リンツ ショコラ カフェ 全店

<Lindt とは…>

Lindt(リンツ)は、スイスで1845年に創業、現在では世界120カ国以上で愛されているプレミアムチョコレートブランドです。ブランド名となっているリンツは、今ではあたりまえとなっているチョコレートのなめらかな口どけを初めて可能にした「コンチング・マシン」を発明、スイスをチョコレート立国たらしめた、ロドルフ・リンツ氏の名に由来します。

リンツ&シュプルングリー社の創設者、ダーフィート・シュプルングリー氏はチューリッヒの小さなパティスリーのパティシエを経て、1836年にその店のオーナーとなり、1845年に自家製チョコレートの製造を開始しました。

1899年にリンツとシュプルングリーは合併することになり、チョコレートの製造においてすでに高い評価を得ていたシュプルングリーと、「コンチング・マシン」を発明、チョコレート界に革新をもたらしたリンツが手を携えて、その卓越した技術で最高の品質のチョコレートが生み出されるようになりました。

以来、170年の時を経て、そのチョコレート作りへの情熱は、リンツのメーテル・ショコラティエ(チョコレート職人)たちによって受け継がれ、カカオ豆の仕入れから最終製品までの工程をすべて自社で一貫して生産することにより、常に高品質で、香り高く、口どけの良いチョコレートで、今も世界中のチョコレートファンを楽しませ続けています。

<http://www.lindt.jp/>(リンツ ジャパン サイト)

<http://www.twitter.com/LindtJapan>(公式 Twitter アカウント)

<http://www.facebook.com/LindtJapan>(公式 Facebook ページ)

http://instagram.com/lindt_chocolate_japan(公式 Instagram アカウント)